

みずほCustomer Desk Report 2025/09/25 号(As of 2025/09/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.85
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.60	1.1814	174.34	1.3515	0.6599
SYD-NY High	148.91	1.1819	174.76	1.3523	0.6628
SYD-NY Low	147.53	1.1729	174.27	1.3427	0.6575
NY 5:00 PM	148.89	1.1738	174.77	1.3448	0.6583
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,121.28	▲ 171.50	日本2年債	0.9200%	▲0.0100%
NASDAQ	22,497.86	▲ 75.61	日本10年債	1.6400%	▲0.0100%
S&P	6,637.97	▲ 18.95	米国2年債	3.6052%	0.0181%
日経平均	45,630.31	136.65	米国5年債	3.7181%	0.0508%
TOPIX	3,170.45	7.28	米国10年債	4.1476%	0.0424%
シカゴ日経先物	45,460.00	65.00	独10年債	2.7472%	▲0.0042%
ロンドンFT	9,250.43	27.11	英10年債	4.6710%	▲0.0085%
DAX	23,666.81	55.48	豪10年債	4.2990%	0.0280%
ハンセン指数	26,518.65	359.53	USDJPY 1M Vol	8.43%	▲0.06%
上海総合	3,853.64	31.81	USDJPY 3M Vol	9.11%	▲0.02%
NY金	3,768.10	▲ 47.60	USDJPY 6M Vol	9.11%	0.05%
WTI	64.99	1.58	USDJPY 1M 25RR	▲0.49%	Yen Call Over
CRB指数	302.88	3.00	EURJPY 3M Vol	7.49%	0.00%
ドルインデックス	97.87	0.61	EURJPY 6M Vol	7.90%	0.04%

東京	東京時間のドル円は147.60レベルでスタート。仲値にかけてドル買いフローが多くみられ147.80付近まで上昇した後、もみ合い。午後に入ると、失速していた日経平均が再び上昇に転じるなど、リスク選好の動きが活発化すると、ドル円も上昇。一時148.08を付けた後、148.05レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は148.05レベルでオープン。一部情報筋によると米企業のドル買い需要があり、ドルは全面高で推移した。148.52まで上昇し、148.51レベルでNY市場へ渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米金利の上昇に伴った買いが優勢となり、148.79まで上昇。午後も高値圏の148.80付近での推移が続く、148.89レベルでクローズ。一方、ユーロドルは手がかりが乏しい中、米金利の上昇が重しとなり、1.1729まで下落する軟調な推移。午後は1.1740付近で上値重い推移が続く、1.1738レベルでクローズ。

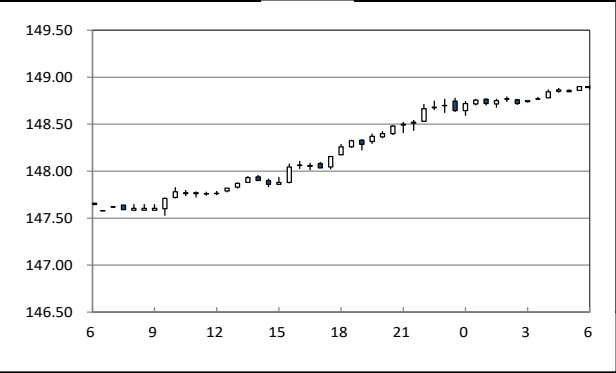
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月24日	10:30	豪 CPI(前年比)	8月 3.0%	2.9%
	17:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	9月 87.7/85.7/89.7	89.4/86.6/92.0
	20:50	米 建設許可件数・確報	8月 1330k	1312k
	23:00	米 新築住宅販売件数	8月 800k	650k

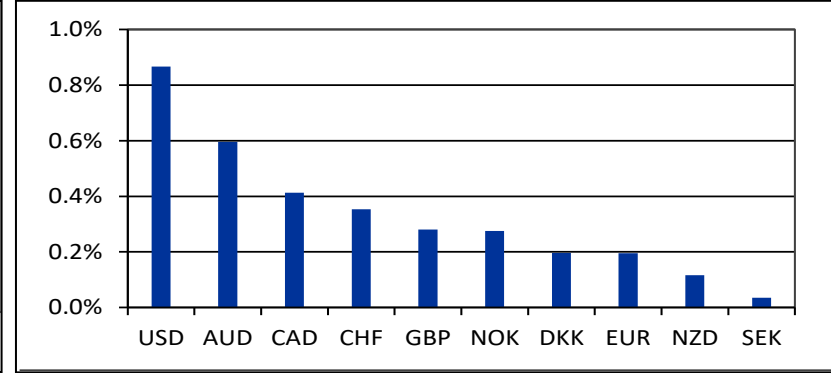
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月25日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	2Q T 3.3%	3.3%
	21:30	米 個人消費	2Q T 1.7%	1.6%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	8月 -0.3%	-2.8%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	8月 0.0%	1.0%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	20-Sep 233k	231k
	23:00	米 中古住宅販売件数	8月 3.95m	4.01m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.00-149.50	1.1700-1.1850	174.00-175.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、米8月新築住宅販売が2022年以来の高水準となったことを受け、茲許意識されていた200日MAを上抜けし、一時148.91まで円安が急速に進行したものの、ややドルが買われすぎている印象を受ける。本日は半期前の五十日ということもあり、引き続き相応のドル買い圧力が予想される一方で、ドル円は足許3日に付けた149.13以来の高値圏で推移していることから、短期筋のポジション調整や水準を見定めていた輸出企業によるドル売りが上値を抑えやすいだろう。また目先の注目材料である米9月PCEの発表を明日に控えるなか、積極的なポジション形成に動きづらいことや、自民党討論会を終えて、本邦財政拡張懸念に対する警戒感が後退していることから、一段の円安余地は限られると見ている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。